



主な記事

1. 「第4回かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセミナー」開催報告
2. 研究の現場から1. 「身近な水性細菌を用いた生体適合性高分子の開発」 武田穰 工学研究院 教授
3. 研究の現場から2. 「カーボンナノチューブと紙との複合材料—カーボンナノチューブ複合紙—の開発とその応用展開」 大矢剛嗣 工学研究院 准教授
4. 初のクラウドファンディングに成功しました
5. 医療 ICT に関する座談会開催報告 (第84回、85回)
6. 事務局通信 (シンポジウム開催のお知らせ)



第4回かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセミナー」開催報告

～医療ビッグデータ法(次世代医療基盤法)とビジネス～

9月7日(金)第4回「かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセミナー; -医療ビッグデータ法(次世代医療基盤法)とビジネス-」を横浜三井ビル会議室にて開催いたしました。本セミナーでは、横浜市立大学 特命副学長 山中竹春先生による「医療ビッグデータから見える医療革新の展望」と帝京大学医療情報システム研究センター教授 澤智博先生による「AI・ビッグデータで医療はどこまで変わるか」と題した基調講演が行われました。また、コンソーシアム活動報告では、事務局長の藤瀬雅行客員教授により全体の活動概要を、複合 ICT 医療システム分科会主査 河野隆二教授とヘルスケア医療機器分科会主査 山末耕太郎客員教授により、それぞれの分科会の報告が行われました。ロボティクス分科会については資料による報告が行われました。さらに、河野隆二教授の進行により、「個人医療ビッグデータ一次・二次利用の未来と課題」と題したパネル討論が行われ、活発な討論が展開されました。本セミナーには36名の参加があり、活発な議論がなされました。

第4回「かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセミナー」

-医療ビッグデータ法(次世代医療基盤法)とビジネス-

日時; 2018年9月7日(金) 13:00~18:30

場所; 横浜三井ビルディング 15階 会議室 (<http://yokohamamitsui.com/access/>)

主催; 横浜国立大学、神奈川県

聴講者; 一般、専門家、民間・県・国の機関など

参加費; 無料 (交流会費; 1000円/人)

概要; ・「かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター」活動報告

・パネル討論; 「医療ビッグデータ一次・二次利用の課題」

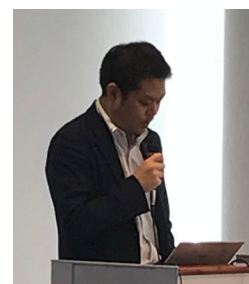
プログラム

1. 開会挨拶 13:00-13:05
かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター長
横浜国立大学 教授 河野 隆二
2. 主催者挨拶 13:05-13:15
* 神奈川県政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室
室長代理 鈴木 寿則
* 横浜国立大学 副学長、理事 森下 信
3. 来賓挨拶 13:15-13:20
後藤 隆久先生(横浜市立大学大学院医学群麻酔科学教授、病院長)
4. 基調講演 「医療ビッグデータから見える医療革新の展望」 13:20-13:50
山中 竹春先生(横浜市立大学 特命副学長)
5. 「かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスセンター」活動報告 13:50-14:20
1) センター活動の概要;(事務局長 藤瀬 雅行 客員教授)
2) 分科会活動状況;
①複合 ICT 医療システム分科会 (主査 河野 隆二 教授)
②ヘルスケア医療機器分科会 (主査 山末 耕太郎 客員教授)
③医療ロボティクス分科会 (主査 高田 一 教授)
3) 今後の活動方針について (センター長 河野 隆二 教授)

----- 休憩 ----- 14:20-14:30



横浜市立大学 山中教授



神奈川県 鈴木室長代理



横浜国立大学 河野教授